

塗装クリーン化技術コンサルティング



〒424-0886
静岡県清水区草薙1169-68 ポルタ草薙B307
CEL 湯澤 智
TEL: 050-3556-6073
E-mail: yuzawa@db3.so-net.ne.jp
URL: https://cel-user1.jimdo.com

皆様の工場現場で発生している塗装品質不良の、
真の原因は目に見えているでしょうか？

CELは多彩な「見える化」技術を駆使し、
お客様の工場の品質不良改善を推進します。

はじめに

今こうしている間にも多くの塗装工場で、空気中に漂うホコリや素材表面に付着した異物による不良品のほか、様々な製造条件のパラツキによる不良品が発生しており、大切な企業の収益が失われています。

「不良発生の原因がわからない」、「いろいろやったが不良が減らない」
こうした悩みをお持ちの場合は、真の原因が目に見えていないのかもしれない。

真の原因が見えていない場合不具合の再発が繰り返され、応急処置の積み重ねになったり、効果のない対策にコストが発生する事になります。
こうした無駄なコストを抑え効果的な改善を進めるため、CELではこれまで培ってきた「見える化」技術と、「三現主義」「機動力」を指針としてお客様に貢献します。

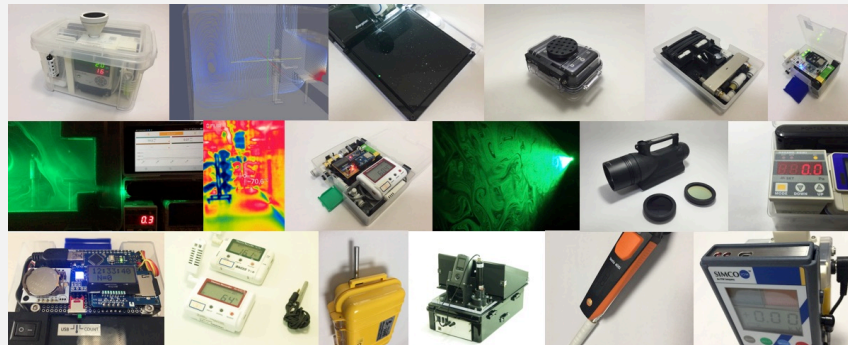
コンサルティングの指針

CELでは以下の3つの指針に従ってコンサルティングを進めます。

見える化	「可視化」できない事象は改善できず、「定量化」できない事象は安定した管理ができません。 「可視化」と「定量化」を見える化の両輪とし、これを実現するための様々なツールや手法の導入・開発を行う事で迅速かつ説得力のあるコンサルティングを行います。
三現主義	見える化とは「現場」で、「現物」の「現実」を明らかにする仕事だとも言えます。 見える化を徹底した改善を進める事で、単なる机上の知識や一般論ではない、実効性と継続性のある「三現主義」に基づいたコンサルティングを行います。
機動力	どれだけ優れたツールでも必要な時に必要な現場で使用できなければ意味がありません。 迅速に現場を訪問し、現場での見える化を徹底するため、全てのツールは携帯可能なものとし、海外も含めた各地の工場で機動力とスピード感を持ったコンサルティングを行います。

見える化ツール

適切な手法無くして見える化は実現出来ません。CELではこれまでの現場経験や研究開発の結果生み出された多くの見える化ツールや手法により、現場で発生している問題を明らかにして、その現実をお客様と共有する事をコンサルティングの出発点とし、迅速で確実な問題解決に結びつけます。



ツール開発において特に力を入れているのが、より現場の現実を定量的に把握する事を目的とした、実際の工程に投入可能なロガー群です。
こうしたロガーの一般的な例としては、温度ロガーによる乾燥炉の温度プロファイルの取得がありますが、CELではこの他にも工場の特性に合わせて浮遊塵・付着塵・温湿度・静電気・各種エア圧力・風速・振動・水圧・その他のロガーを装備しており、これらを適時工程に投入してデータプロファイルを取得する事により、限られた時間の中であつても工場の問題点を徹底的に見える化します。
更にこれらのデータを、これまで様々なレベルの工場を改善する中で蓄積されたデータと比較検討する事で、要改善点を明確にすると共に効果的な対策方法を提案致します。

コンサルティングコース

標準的なコースとして以下のコースを用意しております。この他にもお客様のご希望に合わせたアレンジも可能ですのでご相談ください。

	概要	価格(税込)
定期訪問コース	異物不良をはじめとした改善テーマについて定期的に現場を訪問して調査・改善を進めると共に、メール等でのコミュニケーションを行いながら改善目標の達成を目指すコースです。月一回の訪問を基本にしますが、訪問頻度や時間についてもお客様のご都合に合わせて柔軟に対応可能です。	¥150,000/月